

社会的課題推進委員会 姫路フィールドワーク

概要

日程：2023年8月4日(金)
場所：姫路市平和資料館、姫路城
姫路で起こった戦争の歴史を学ぶため、姫路市平和資料館と、姫路城に行ってきました。

参加者

神外大(1)、和歌山(1)、ブロック職員(1)、事務局(1)
計2会員4名



01 姫路で、日本で何が起きたのか

体験を通じて学ぶ

戦時下の姫路で何が起きたのか、たくさんの資料とジオラマを見て学びました。また、疑似体験装置という、姫路大空襲の様子をリアルに体験できる場所も。あまりの怖さに足がすくみましたが、実際に体験することでその恐ろしさをより強烈に感じることができました。そして、そこから復興までの道のりを辿ることで、姫路の街と人々の力強さも感じました。



今の自分が当たり前前に過ごす生活が、戦争のために全て叶わなくなることがよくわかりました。(神外大3年)

02 生き残った姫路城

自分の足で感じる

姫路城の中では昭和の大修理の様子や当時の瓦の展示もあり、姫路城と第二次世界大戦との関わりについても学ぶことができました。

また、姫路城には、世界各国の言葉で書かれたパンフレットがあり、中にはウクライナ語のものも。築城からの約400年間、戦にも戦争にも巻き込まれなかった姫路城は、平和のシンボルとして世界にその大切さを訴えかけていました。



姫路城に勇気づけられて立ち上がった市民の様に感銘を受けました。(和歌山3年)

03 シャカアカでお待ちしています！

暑い中のフィールドワークお疲れさまでした！
そして、これを読んでいる皆さんへお知らせです！
今回のフィールドワークのもっと詳しい様子や、参加者の学びについては、8月22日(火)のシャカアカ#2で発表予定です。ぜひ聞きに来てくださいね！お楽しみに！



気軽に参加してもらえたら嬉しいです！(社会的課題推進委員会一同)

